

2023/24年度沼津市バレーボール協会 指針

当協会（昭和23年：1948年）は、発足から75年目となります。

この間、協会の皆様のご努力とご協力により確実に一步一步前進しております。しかしながら、健全で民主的な運営を目指す中ではまだまだ多くの課題を抱えているのも現実です。これからも一つ一つ問題点を解決しながら前に進んでまいりたいと考えています。

しかし、2020年度から新型コロナウイルス感染症により弥生杯・沼津選手権大会（高校）・健全育成杯（中学）・沼津選手権（小学）・年度総会が中止や延期となり、2022年度度家庭婦人全大会・町別バレー・教育長杯・弥生杯等が、参加チーム減少の中開催されようやく大会ができるようになってきました。多難な2020・2021年度に比べて明るい兆しが見えてきたのではないかと思います。

市協会としては、感染対策をし各種別の大会運営をおこなっていきたいと考えています。

さて、今年度新型コロナウイルス感染症が少しずつ、収束の方向が見られてきていますので、皆様と知恵を出し合い、協力してこの困難な時期を乗り越えてゆきたいと思えます。

*今年度も総合体育館完成に伴い、V1リーグ開催が予定されています。協会の皆様の協力をお願いします。

次の点について努力していきたいと思えます。

*感染防止対策の徹底をしながら、今まで通りの試合開催へ向け尽力する。

1 健全な財源の確保

- ① いろいろな収入源の確保
- ② 業務部、専門部での予算の見直し

2 普及と強化

- ① バレーボール人口の拡大（小・中学生世代）
- ② 一般・クラブ部への対応
- ③ 小・中・高生の普及と強化
- ④ バレーボール教室の開催

3 倫理規定の遵守

- ① 指導における暴力やパワハラ根絶
- ② 指導者が誇りと自覚を持って臨む

4 審判員の確保・育成

- ① 沼津市公認審判員制度の導入
- ② 沼津市公認審判員育成と研修

5 Vリーグ開催に向け役員の育成

- ① 総合体育館2023年度Vリーグ開催
- ② 協会役員の育成